

## 中小企業家同友会とは

中小企業家同友会は 1957 年(昭和 32 年)に東京で日本中小企業家同友会(現東京中小企業家同友会)として産声をあげ、現在では全国 47 都道府県に設置され、約 47,000 名の会員数を誇る経営者団体にまで成長しています。同友会は、3つの目的に基づいて、会員の希望やニーズに応える活動をしています。

## 大分県中小企業家同友会とは

大分県中小企業家同友会は 1981 年(昭和 56 年)に全国で 22 番目の同友会として 70 名でスタートしました。

2019 年(令和元年)現在では県下に 6 つの支部 580 名の会員数までに成長しています。

## 本質的な学び合いを重視

同友会に参加していると「なぜ、そのようになったのか」「どうしてそのようになるのか」等、「本質の部分で考えていく」習慣が身についてきます。同友会独特のものの見方に「学び方を学ぶ」という言葉があります。これは、言葉を表面で理解するのではなく「相手の言おうとしていることは何か」を聞き取る力の事です。経営者は評論家や経済学者ではありませんから、言い尽くせない部分をいっぱい持っています。そのためにも、このような聞き方を大切にしています。

## 同友会が提唱する『自立型企業』とは

第一に、自社の存在意義を改めて問い直すとともに、社会的使命感に燃えて事業活動を行い、国民と地域社会からの信頼や期待に高い水準でこたえられる企業。

第二に、社員の創意や自主性が十分に発揮できる社風と理念が確立され、労使が共に育ちあい、高まりあいの意欲に燃え、活力に満ちた豊かな人間集団としての企業。

詳細は事務局までお問い合わせください。



## 大分県中小企業家同友会

〒870-0888 大分市三ヶ田町 3 - 4 ステラ・コルテ 2F

TEL:097-545-0755 FAX:097-545-0744

E-mail: info@oita.doyu.jp URL: http://www.oita.doyu.jp

キリトリ線

## あらゆる業種の方がご入会いただけます。

詳しいことをご知りになりたい方は、この用紙にご記入の上、同友会事務局宛に郵送又は FAX でお送りください。

事業所名

お名前 役職

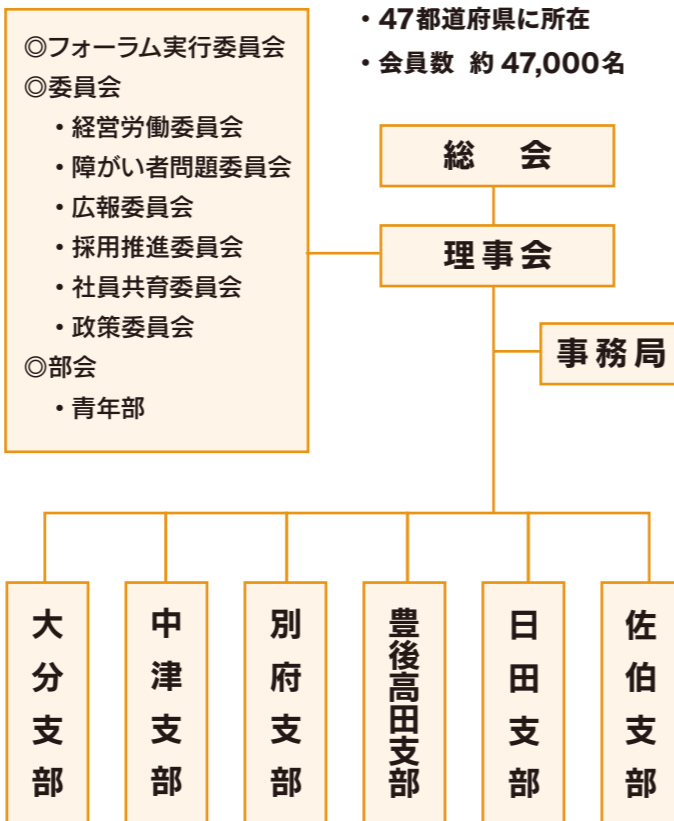
所在地

TEL ( ) - FAX ( ) -

下記に○をつけてください。

1. 詳しい話を聞きたいので訪ねて欲しい。 月 日 時頃
2. 電話で話を聞きたいので連絡をもらいたい。
3. 資料を送って欲しい。
4. 加入したいので、連絡が欲しい。
5. その他、お気付きのこと、疑問等ありましたらお書き下さい。

## 大分県中小企業家同友会組織図



## ご入会いただくには

企業規模・業種に関わりなく、中小企業の経営者で会の趣旨に賛同される方は、どなたでもご入会いただけます。

## ◆入会の方法

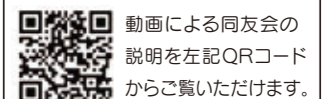
入会申込書と口座振替依頼書に必要事項をご記入のうえ、入会金 10,000 円、2ヶ月の会費 10,000 円(月 5,000 円)を添えて、事務局までお申し込み下さい。

## 経営者の道場

ここには  
意欲と  
パワーと知恵が  
集まっている。



大分県中小企業家同友会



動画による同友会の説明を左記QRコードからご覧いただけます。

# 同友会活動の基本は、自助努力によって学ぶこと。

同友会は、経営者自身が自主的に会活動に参加し、自らの意欲と責任で学び、それを企業経営に創造的に活かし、経営の発展と経営者自身の自己成長、革新を図っていく会です。また、経営環境の改善の課題も「学ぶこと」によって明確にすることが可能になります。活動については、みんなでいろいろなすすめ方を相談しながら、民主的に決めていきます。



## 光る人間性、経営感覚に出会える、刺激と満足感。

各支部の例会や委員会活動、全県行事、さらに全国行事などを通じて心の交流が深まり、自社の経営に幅広く役立ちます。

### 支部例会

支部ごとに行なわれる全員参加の月例会は、学ぶことを中心とした同友会の柱となる活動です。同友会では、聞きっぱなしになることを避けるため報告者又は講師の報告を聞いた後、6～8人のグループに分かれて、報告内容を深めるグループ討論という独自の形態で進めています。これにより自社にとってどうかかわりがあるかなど、より深い理解が得られます。この方式は全国行事、全県行事でも必ず行われています。

各支部は、魅力ある例会づくりに心を砕き、参加者の感動を得ています。



### 全県行事・全国行事

大分同友会では、4月に「定時総会」、10月～11月に「経営フォーラム」が開催され、県内全会員が一堂に会し、学び合い、交流しています。

全国行事としては、女性経営者全国交流会(6月)、定時総会(7月)、青年経営者全国交流会(9月)、中小企業問題全国研究集会(2月)があり、全国各地で1,000名をこえる規模で開催され、全国的に交流しています。



## 同友会理念にもとづいた独自の活動。

### あなたは何のために経営するのか。

自社の存在価値の見直しとともに作り上げる経営理念を基本として経営の姿勢、哲学がまさに問われる時代です。同友会は、指針書の作成を強力に推進し、不透明な時代に航海を続ける中小企業の羅針盤をつくる応援をしています。経営指針とは、理念・方針・計画から成り、委員会では経営指針を作成し、実践を重ねてきた経営者が長い時間をかけてあなたの会社の指針書を共に学びながらつくりあげていきます。



### 新卒者の採用に新しい視点。

参加企業を募り、合同で求人活動を企画展開し、合同企業説明会などの活動を行っています。単に新卒者の採用活動だけでなく、学校や地域の人々とのつながりを重視し、中小企業の魅力やそこで働くことのすばらしさを伝える活動もしています。

### 社員とともに働くこと、生きることを考える。

自主的な判断力や創造力で顧客の要求を深く掘り下げてつかみ、商品やサービスとして提案できる総合的な力=人間力を培うことが企業にとって大切です。同友会の研修は、人間教育の場とともに経営者自身にとって自己変革をとまなう「共に育つ」場となっています。



### 人間尊重の経営を学ぶ。

障がい者雇用や実習の受け入れ、支援学校の見学を通じて、障がいのあるなしに関わらず、ひとりの人として尊重することで、共に育ちあいその能力が発揮できる企業づくりを目指します。



## 同友会の理念

### 三つの目的

#### 1. よい会社をつくろう

同友会は、広く会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。

#### 2. よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

#### 3. よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。



### 自主、民主、連帯の精神

- **自主** 会員経営者の自主性を尊重し、他のいかなるところからも干渉や支配を受けません。
- **民主** 会員の要求や意見にもとづいて会の運営をし、民主的なものの見方や考え方を積極的に広めていきます。
- **連帯** 経営者として全人格的完成をめざしての会員同士の相互の高まりあいから生まれる深い信頼を大切に、あらゆる階層の人たちと手を取りあっています。

### 国民や地域とともに歩む中小企業

企業活動は、豊かな国民生活の実現に貢献するもの。中小企業は、優れた製品やサービスの提供、人々の暮らしの向上や地域経済の繁栄に責任をもちます。